

臨時休業期間中の学習計画 (5/11~5/24)

年次	2年次	授業科目名	化学基礎 (理系)		
期間中の学習目的					
元素の周期表 (金属元素・非金属元素) およびイオン式について予習として学んでおく。化学結合・結晶とその性質について、予習として学んでおく。					
期間中の到達目標					
①原子番号1~20までの元素記号と電子式を示すこと、代表的な多原子イオンを示すことができる。②イオン結合のなりたちを説明でき、様々なイオンからできる物質の組成式と名称を示すことができる。③分子の電子式・構造式・形状を示すことができる。④結合の極性と分子の形状から分子の極性を判断できる。⑤イオン結晶・分子結晶・金属結晶についてそれぞれの性質を説明し、分類することができる。					
学習の方法					
元素の周期表、イオン式については、引き続き練習する。教科書第2・3章を読んで、要点をノートにまとめ教科書の練習問題を解いてみる (課題にないページは予習でやらなくてよい)。その後、振り返りのために問題集の問題に取り組む。NHK高校講座化学基礎なども参考に。					
学習の教材					
① 教科書 改訂版「化学基礎」 ② 問題集「インプレス 化学基礎ノート」 ③ 図 説「サイエンスビュー化学総合資料」					
学習計画					
回	テーマ	内容	課題	映像教材	
1	周期表と元素の分類	金属元素と非金属元素 同族元素とその性質	教科書p51~55,図31	無	
2	イオン結合	イオン結合とその性質 組成式	教科書p56,58~60 プリント	〃	
3	分子と共有結合 (1)	分子式、電子式、構造式	教科書p61~65,p70 プリント	〃	
4	分子と共有結合 (2)	電気陰性度と分子の極性 分子結晶と共有結合結晶	教科書p73~74,77~79	〃	
5	金属結合	金属結合とその性質	教科書p81~83	〃	
6	化学結合のまとめ	化学結合の種類の見分け方	教科書p86~89	〃	
評価					
<ul style="list-style-type: none"> ・別紙のポートフォリオに学習記録を記載し、それに基づき、学習状況を評価する。 ・授業再開後に改めて内容を確認し、定期試験により知識・技能を評価する。 ・授業再開後、原子の電子配置およびイオン式に関する小テストを実施し評価する。 					
メッセージ					
元素記号とイオンは覚えましたか？前回の周期表や電子配置で学習した内容が、今回の内容のどこに関連しているかを考えて学習したり復習したりするとさらに理解が深まると思います。化学結合では例外的な部分が出てくるかもしれませんので、疑問点は質問してください。					